

2026年6月15日

臨床研究に関するお知らせ

患者様各位

腰椎単純 X 線側面像を用いた

新鮮腰椎椎体骨折診断支援人工知能の開発および診断性能評価に関する後ろ向き研究

当院では、過去に撮影された画像検査データを用いて、診断精度向上を目的とした研究を実施しております。本研究は、通常診療で得られた診療情報を用いて行う後ろ向き研究であり、患者さんに新たな検査や治療をお願いするものではありません。

研究の目的

骨粗鬆症などにより生じる腰椎椎体骨折は、高齢者の腰痛の重要な原因の一つです。しかし、単純 X 線検査のみでは新鮮な骨折かどうかの判断が、専門医であっても難しい場合があります。診断のために、患者さんの肉体的・金銭的負担を伴う MRI 検査が必要となることがあります。

本研究では、腰椎単純 X 線側面像から新鮮腰椎椎体骨折を推定する人工知能（AI）を開発し、その診断性能を評価することを目的としています。

研究対象者

以下の条件を満たす患者さんを対象とします。

- 2023年5月1日から2026年5月31日までの間に当院を受診された方
- 腰椎単純 X 線検査および MRI 検査を受けた方
- 研究責任者が研究対象として適当と判断した方

研究で利用する情報

診療録（カルテ）および画像データから、以下の情報を利用します。

- 年齢、性別、症状
- 単純 X 線画像、MRI 画像
- その他、研究に必要な診療情報

個人情報の保護について

研究に利用する情報からは、氏名、住所、生年月日、患者 ID などの個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号に置き換えます。研究結果は学会発表や学術論文等で公表する場合がありますが、個人が特定されることはありません。

研究期間

倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで

研究資金および利益相反

本研究に関連して開示すべき利益相反はありません。

研究への参加を希望されない場合（オプトアウト）

本研究では、通常診療で得られた情報を利用するため、患者さん一人一人から直接同意をいただく代わりに、本掲示により研究内容を公開しております。ご自身の診療情報や画像データを研究に利用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出いただいた場合は研究対象から除外いたします。

なお、研究への参加を希望されない場合でも、今後の診療において不利益を受けることは一切ありません。

研究責任者

多摩丘陵病院 整形外科 上原 太郎

お問い合わせ先

多摩丘陵病院 整形外科

住所：☎194-0202 東京都町田市下小山田町 1401

電話：042-797-1511